



平成27年1月30日

各位

上場会社名 ソマール株式会社
 代表者 代表取締役社長 曾谷 太
 (コード番号 8152)
 問合せ先責任者 IRC部長 田原 房枝
 (TEL 03-3542-2160)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成26年10月31日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成27年3月期通期の連結及び個別の業績予想を未定としておりましたが、本日開催の取締役会において、下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

また、平成27年3月期第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)において、下記のとおり特別損失を計上することになりましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|--------|------|--------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | — | — | — | — | — |
| 今回修正予想(B) | 23,500 | △510 | △510 | △2,700 | △138.92 |
| 増減額(B-A) | — | — | — | — | |
| 増減率(%) | — | — | — | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成26年3月期) | 23,538 | △1,040 | △987 | △1,601 | △82.39 |

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|--------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | — | — | — | — |
| 今回修正予想(B) | 22,300 | 330 | △2,800 | △144.06 |
| 増減額(B-A) | — | — | — | |
| 増減率(%) | — | — | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成26年3月期) | 22,888 | 166 | △2,980 | △153.32 |

修正の理由

平成26年10月31日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」において、当社は早期の業績改善を図るため、これまで当社の連結業績を大きく悪化させてきた製造子会社ソマテック株式会社の事業そのものを抜本的に見直して、グループ全体の事業基盤の再構築を行う検討を鋭意進めており、そのため平成27年3月期通期の連結及び個別の業績予想については未定としておりました。その後、多面的な観点から慎重な検討を重ねた結果、当該子会社の今後の業績改善は極めて困難との結論に達し、当該子会社を平成26年12月31日をもって解散させて当該事業から撤退する決断をいたしました。かかる事業撤退に基づく特別損失の見積りやその他の当社グループの直近の状況を踏まえて上記の業績予想を策定いたしました。

上記の事業撤退に伴い、平成27年3月期第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)において、当該子会社を解散及び特別清算することに伴う一連の損失見込額22億5百万円を、事業撤退損として特別損失に計上することとなりました。

今後は、当社がこれまで得意としてきた業界や市場に経営資源を集中させ、差別化製商品を中心とした拡販や関係市場のより一層の深耕に勢力を注入して、通期の連結及び個別の業績予想数値の確保を図ってまいります。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上